

8月26日職員会議提案



くましろ祭り

2020

南あわじ市立神代小学校

令和2年度 くましろ祭2020確認事項

はじめに なぜ、今くましろ祭を・・・？

- ・子どもたちの自治と協同の力を最大限発揮させ、企画や運営、演技や競技を決定し、実行していくことができるようにする。
- ・6年生はこれからの児童会・委員会活動や学校行事、来年度からの中学校生活や部活動において主体的な活動を行っていくことができるようにする。
また、自分たちでくましろ祭をつくっていかうとする「神代の文化」を下級生に伝え、受け継いでいかうとする。
- ・全校生として、これからの学校生活や来年度の運動会等の行事において、自分たちでよりよい環境や学びをつくっていかうとする。

目標

- ・安心、安全な運動会を企画・運営していくことができる。
- ・運動会を企画、運営していくことを通して、自分たちの学びや生活を支えてくれている人たちの存在を知る。
- ・自分たちでよりよい学びや環境をつくっていくことの難しさや楽しさに気づき、これからの学校生活に活かしていかうとする。

確認事項

1、各学年の競技について

- 子どもたちの特質や主体性が存分に表れた内容にする。
- コロナ対策を考えた安心、安全な内容を考える。
- 競技の準備に関しては、基本的に用具係が行うものとするが、自分たち（各学年）で行ってもよい。
- 入退場については特に規定はしない。
- 放送については、できるだけ子どもたちが原稿の内容を考える。当日の放送についても、基本的に放送係が行うが、自分たちで行ってもよい。
- スターターなど、競技進行に必要なことは要相談。

2、全校演技「南中ソーラン」について

- 全校演技部と担当が全校の配置や練習計画を検討、決定する。
※配置図と練習計画については9月の2週目までに配布します。
- 低学年は6年生が2時間程度教える時間を設定する。
中学年については要相談。
- 入退場は行わない予定。

3、 開閉会式について

- 児童会を中心に、主体的な開閉会式を運営する。
- 入場行進については、(行う場合は)できるだけ簡素化して行う。
- 応援合戦は、今年度は開会式で行う。

※応援合戦の練習についても練習計画を9月中旬に配布します。

4、 全校競技について

- 全校競技部と担当(引田先生、岨)が競技内容を検討、決定する。

※現在のところ、新しい形の「玉入れ」を検討中です。

5、 テント設営等について

- 子どもたちのテントは立てる(各学年でテント1つ)

テントに2つ程度アルコール消毒を置く

- 保護者のテントは立てない。各家庭2人までとする。入り口等に消毒液を置いておく。
- 本部テントは立てる。(音楽、放送等)

6、 当日の運営・プログラムについて

- 各学年の演技等がすべて決定した段階で、くましろ祭実行委員会をもとに、当日の運営や各役割を考えていく。
- 運営については、高学年(5, 6年生)を中心に行う。
- プログラム部と担当(増井先生)で当日のプログラムの順番を検討、決定する。
また、プログラム部で作成、印刷を行う。

くましろ祭2020のテーマ

当たり前を大切に いまこそ創ろう ニューカルチャー

～ くましろ祭 2020 ～

- テーマに込められた思い

これまで当たり前にあったことや生活が、失われた今、これまでの当たり前だったことに目を向け、これからも大切にしていこうとしたい。

いま、コロナで運動会や様々な行事がなくなっていったが、こんなときだからこそ、みんなで知恵やアイデアを出し合いながら、新しいかたちのくましろ祭をつくっていきたい。また、自分たちだけでなく、地域や保護者の人たちも笑顔になってほしい。そして、自分たちがつくったくましろ祭の思いや願いをこれからの神代小学校のみんなに受け継いでいってほしい!

各部	メンバー	決意	活動内容
コロナ対策部	川上、小丸、賀集 小林、久保、土居 原口ゆう	くましろ祭を安心、安全に行えるようにする	競技の審査 感染症学習の発表 運動会当日の対策
6年生競技	上田（委）山口（副） 松榮、阪本	全学年が楽しめて、安全な競技	全校競技を考える
全校生演技	土井、仲野 榎本ゆ、久田	みんなが楽しめる演技をきめる	全校生の演技を決める
全校生競技	田村（リーダー） 原口ゆな（副）、水田	密にならないような競技を考えよう	全校競技を考える
プログラム・旗	榎本そ、集田、吉田の 河野、久留米	旗作りはデザインが難しいが協力する	旗作り プログラム作り
実行委員	内橋（委）入谷（副） 冨本、立石 沼田、中山	みんなが楽しめるくましろ祭を創り上げる	企画、運営 くましろ祭新聞の発行
児童会部	藤本（委）原口り（副） 榎本あ、吉田こ 中郷、石橋	みんなが楽しめる最高のくましろ祭にする	テーマの決定 開閉会式 応援合戦

令和2年度 くましろ要項・役割（案）

1. 日時 年10月14日（水）9：30～＜雨天時は、7時に判断し順延 10月15日（木）＞

2. 種目と指導 ※順不同、敬称略

- 入場行進 全学年（藤家・児童会） 開閉会式 “ （藤家・児童会）
 表現 全校生（岨・全校演技部）
 各学年競技 1年生（眞野・1年生児童） 2年生（坂部・2年生児童）
3年生（朝田・3年生児童） 4年生（森・4年生児童）
5年生（藤家・5年生児童） 6年生（岨・6年学年競技部）
 全校競技（引田・全校競技部） 全校演技部（増井・岨・全校競技部）
 応援合戦 全学年（藤家・岨・児童会・各グループ担当）

4. 当日までの係 ※順不同、敬称略

- 看板（テーマ）（藤家・5年生児童） 万国旗（東）
音楽（服部・増井） 放送設備（岨・服部・放送委員）
プロ編成（増井・プログラム部） 決勝テープ・たすき（岨）
旗（各グループ担当） テント設営（全職員・56年児童）
青・黄帽子（引田・干潟） 医務（東）

5. 当日の係 ※順不同、敬称略

総務	(岨・実行委員)	アナウンス	(服部・増井・放送委員)
放送設備	(岨・服部・朝田・放送委員)	演技・用具	(岨・森)
児童管理	(引田・真野・坂部・安田)	救護	(東)
会計	(辻本)	国旗	(藤家・岨)
記録ビデオ	(辻本)		

6. 児童の割り当て

- ・実行委員を中心に検討・決定します。

7. その他

○テント割当

市 営 側	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	用具	プール側
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	------

帽子の洗濯は、各自で行う。

運動会前日準備について

日 時 10月13日(火) 5・6校時

※1時から掃除 1時15分から帰りの会 1時30分から準備・打合せの予定

役割分担

○1年生から4年生・・・通常授業(体育館、運動場は使用しない)

○5年生・6年生・・・役割のある委員会と運動場の準備に分かれて行動する。

・児童会役員 名：テーマの設置【◎】 打ち合わせ【】

・放送委員会 名：アナウンスの練習【】

・ 名：万国旗【◎】

・ 名：本部の準備【◎】

※万国旗を張る際には、他の係の担当職員も手伝う。

●火曜日雨天の場合

- ・職員は水曜日の朝7時、児童は7時半に集合して準備
準備内容の確認を前日までにする。

運動会当日について

日 時 10月14日(水) 9時30分開会
11時30分終了予定

9時20分各学年がテントに待機完了
移動 1・4年 9時 5分～
2・5年 9時10分～
3・6年 9時15分～

当日の感染症対策について

(1) 保護者の参観等について

- 保護者の人数制限は行わない
- 校門や校舎入り口等にアルコール消毒の設置
- 保護者は職員トイレを使用する
- 保護者テントは設営しない
- 運動場の横などからも参観できるようにし、密を避ける

(2) 児童について

- 朝の健康、検温チェック
 - 各学年に1つのテントを設営(6年生は人数が多いため、道具と兼ねて2つ)
 - テントに消毒液を設置
 - 開閉会式は十分に間隔をあける
- ※ 開会式のときに、コロナ対策部から当日、気をつけることの説明があります。

お気づきの点、ご不明な点について

当日朝の確認事項

- 決行又は中止の判断は、校長・教頭・体育担当により当日の7時にする。
- ※中止の場合は、安心ネットで知らせる。